



安土桃山時代に西洋人が見た日本絵画



出典: ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)

16世紀半ば、アジアとの交易を求めたヨーロッパの人々が来日しました。この時、鉄砲やキリスト教が伝えられたことは、よく知られています。彼らは日本で見聞した事柄を詳細に記録し、日本の文献には見られない記述も残しています。この講座では、日欧の文献や絵画資料を手がかりに、当時のヨーロッパ人がどのような日本美術を見て、何を感じたのかを探ります。

国立歴史民俗博物館 准教授

講師 鷺頭 桂 氏

7月9日(木) 18:30-19:30
オープンセミナースペース